
俺が生きる道

ショウヘイ・ライデン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺が生きる道

【Nコード】

N1217I

【作者名】

シヨウヘイ・ライデン

【あらすじ】

ごく普通の高校生ただであるすけ蘭田輝介はイキナリ怪人に襲われイキナリ変身しイキナリ戦う。イキナリ始まりイキナリ終わる物語り。

第一章 初めてのイキナリ

俺、蘭田輝介は今科学的根拠、社会的常識など全くない状況にたたされている。

何故かは解らない。解るはずがない。

なぜなら俺はいつものように学校から自宅へと帰っていただけたのだから。

とりあえず今の状況をわかりやすく説明すると、目の前にはよくわからない未確認生命体が一体。そして、俺の腰にはこれまたよくわからないベルトのようなもの。

これは小さい頃に見ていた、『仮面ライダー』で登場するものに似ていた。というかたぶんそれ。

俺は小さい頃確かに仮面ライダーという存在にあこがれていた。本当にいると思っていた。

しかし、その期待は母親の

「そんなのいる訳ないでしょ。」の一言により消滅していた。

だが今になって仮面ライダーは本当にいるかもしれないという期待が高まってきた。

現に俺がなろうとしているからだ。

そんなことを考えていると、俺は未確認生命体に吹き飛ばされた。普通の人間ならば即死だっただろう。

だが多少のダメージですんだのはこのベルトのおかげだろうと思っ

た。

そうこうしているうちに未確認生命体は再度攻撃を仕掛けてきた。俺はそれをかるうじてよけた。

そして蹴りを喰らわせた。すると蹴った足が装甲のようなものに覆われた。

「か、変わった!？」

俺はもう一方の足でも蹴ってみると、また装甲のようなものに覆われた。

だったら今度は両腕でパンチを打った。そして足と同じように形状が変わり、さらに顔、胸にも同じように装甲に覆われた。

俺は仮面ライダークウガに変身した。

「すげえ……」

軽く感動してしまった。

しかし感動してばかりもいられないので俺は未確認生命体を倒すため、未確認生命体に攻撃した。

未確認生命体は長いムチを振り回してきた。

俺は逆にムチをつかみ相手を投げ飛ばした。

それでひるんだ敵にとどめを刺すために、助走をつけ、高くジャンプして空中で一回転し、そこから必殺技のライダーキックを放った。

すると未確認生命体は爆散した。

俺は初めての戦いで敵を倒すことができた。

それはとても素晴らしいことだろう。
だが俺は未だに状況を把握できていなかった。

第一章 初めてのイキナリ（後書き）

どうだったでしょうか？

かなり

つまらなかったかと思いますが、読んでくださった方ありがとうございます。

これからもしいきなりな展開で書いてい

こうと思うのでよろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1217i/>

俺が生きる道

2010年10月10日03時54分発行